

①東京は『眠らない街』と言われている。

②そんなバカな。人々が眠らないわけがない。

③そこで、ぼくは東京へ行き、東京の人が本当に眠っていないのかをたしかめる旅に出た。

④①日目、夜になってもまぶしい東京。たしかにこれではねむれないかもしれぬ。

⑤ぼくは、一人のサラリーマンに取材をいらいし、おいかけることにした。

⑥夜の十一時、なんとその人はころっと眠ってしまった。

⑦外はまだまだまぶしかった。

⑧②日目、今度はちがう人取材した。その人はなかなか眠らない。

⑨おお、さすが東京。

⑩だが、夜の2時くらいになるとその人も眠ってしまった。

⑪外は相変わらずまぶしかった。

⑫ぼくは、家に帰って、「東京は眠る街だよ。」と伝えた。

⑬家族に笑われた。

問題一 『眠らない街』と言われているのはどこ？

氏名

問題二 ぼくは、どんな旅に出た？

問題三 『眠らない街』の本当の意味とは？

※終わったら主語述語